

特許と論文を対象とした動向情報の抽出と可視化

福田 悟志 ^{*1}

^{*1} 九州大学 システム情報科学研究所 情報学部門 知能科学

産業と関連性が高い企業にとって特許や論文などの技術文書の分析をすることは、特定分野の動向を知るうえで重要である。その中でも、特定の分野で使用された要素技術とそれを用いて得られた効果に関する情報の変遷は、その分野への新規参入やその技術への投資の選定などを判断するうえで有用な材料となる。本発表では、技術動向を分析・可視化するシステムの開発および要素技術とその効果を自動的に抽出するための取り組みを述べる。